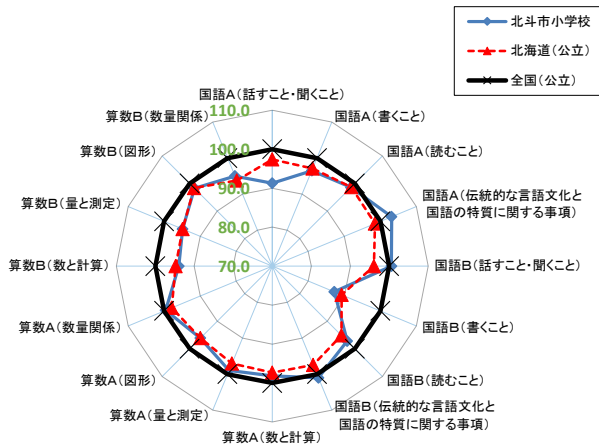


■ 北斗市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:10校、児童数:498名)

【教科全体の状況】

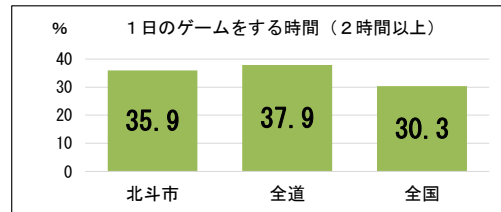
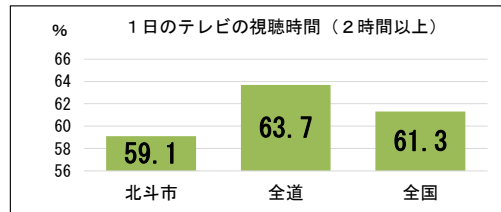
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものの(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



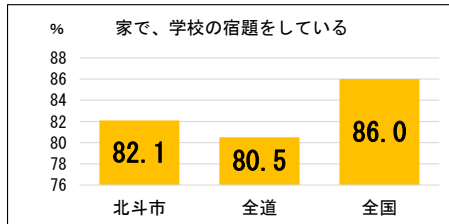
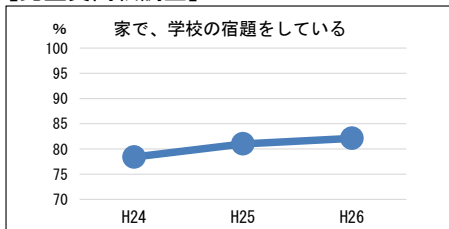
＜北斗市の平均正答率＞

国語A	国語B	算数A	算数B
74.2	54.5	76.7	54.9

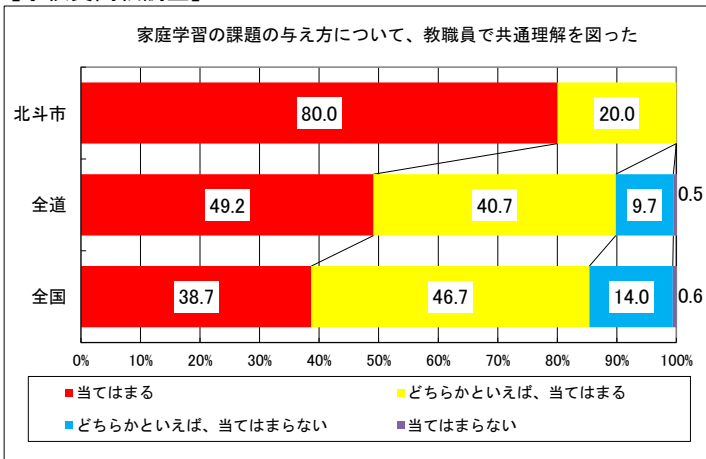
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が、全国平均を上回っている。 ○ 国語Bの「書くこと」については、全国平均と差がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業と結び付いた家庭学習の課題の与え方の工夫・改善により、家庭でのゲームの時間が減少し、国語や算数の基礎的な学力が高まった。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1日のテレビの視聴時間が2時間以上の児童の割合は、全国平均より2.2ポイント低くなっている。 ○ 家で学校の宿題をしている児童が増加傾向である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bの知識・技能を活用する力を高めることができるよう、自分の考えを整理したり、まとめて書いたりすることなどを日常の授業の中で意識的に行う必要がある。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図っている学校の割合は全国平均を上回っている。 	

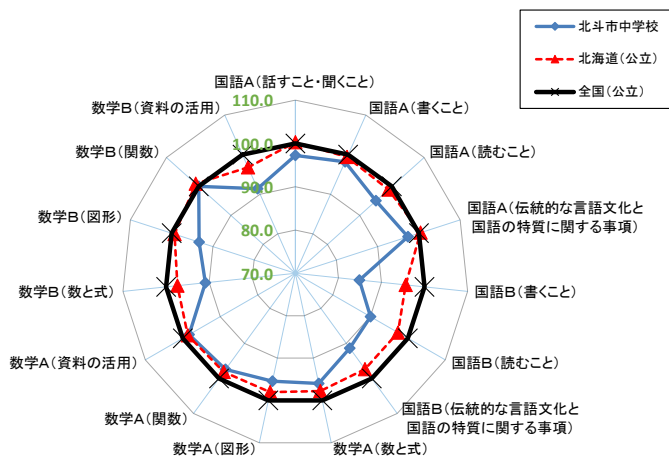
【北斗市の学力向上策】

- ◎ 市独自の学習支援員、補助教員、少人数授業教員の配置。
- ◎ 放課後や長期休業中の学習サポートの充実に向けた学生ボランティアや退職教員による支援。
- ◎ 「無解答率の減少」「下位層の底上げ」を図る、「オール北斗」を目指した「北斗市小中学校学力向上プラン」の設定。

■ 北斗市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、生徒数:462名)

【教科全体の状況】

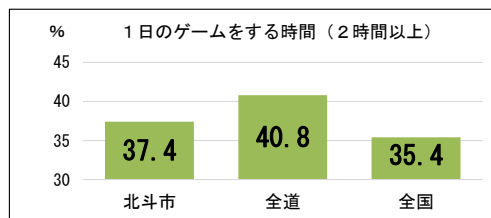
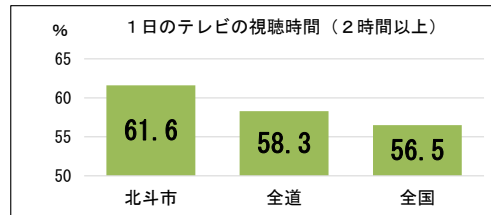
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものの(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



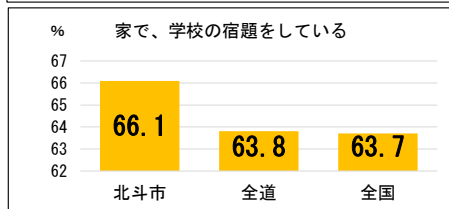
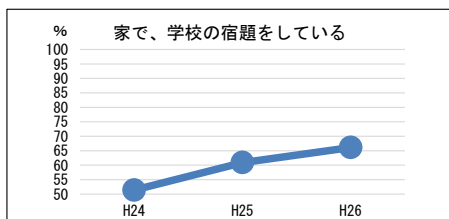
＜北斗市の平均正答率＞

国語A	国語B	数学A	数学B
77.2	46.2	64.9	56.8

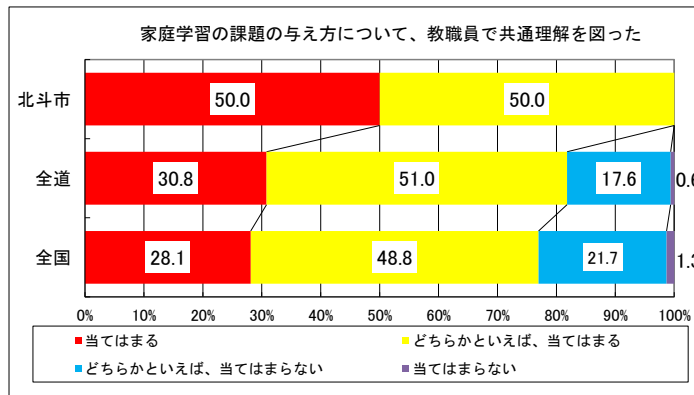
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A、数学A・Bともに全国平均との差が縮小傾向にある。 ○ 国語B「書くこと」「読むこと」では、全国平均と差がある。 ○ 数学Aの「資料の活用」、数学B「関数」は、全国平均との差はみられない。 ○ 数学B「数と式」、「図形」では、全国平均と差がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業と結び付けた家庭学習の課題の与え方の工夫・改善により、家庭でのゲームの時間が減少し、国語や数学の基礎的な学力が高まった。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1日のゲームをする時間が2時間以上の生徒の割合は全道平均より少ない。 ○ 1日のテレビの視聴時間が全国・全道と比べて長い生徒の割合が高い。 ○ 家で学校の宿題をしている生徒は全国平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bの知識・技能を活用する力を高めることができるよう、ノート指導や他の人の意見をまとめたり、引用したりする表現力を身に付けさせる必要がある。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図っている学校の割合は全国平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学Bでは、問題文の情報を正しく読み取り、それに対する自分の考えを言葉や式を使って説明したり、考え方を吟味したりする場を意図的・計画的に授業の中で行う必要がある。

【北斗市の学力向上策】

- ◎ 市独自の学習支援員、補助教員、少人数授業教員の配置。
- ◎ 放課後や長期休業中の学習サポートの充実に向けた学生ボランティアや退職教員による支援。
- ◎ 「無解答率の減少」「下位層の底上げ」を図る、「オール北斗」を目指した「北斗市小中学校学力向上プラン」の設定。